

総合的な学習の時間における学習構想案作成のポイント

熊本の子供を、「学びの主体」として育てるために！

○単元の目標及び評価規準の設定

総合的な学習の時間の場合、単元の目標を、次のように設定します。

「内容のまとめり」をもとに、単元全体を見通して、総括的に目標を示すとともに、以下の4つの要素を構造的に配列した例

ア 探究課題を踏まえた単元において中心となる学習対象や学習活動

イ 育成を目指す具体的な資質・能力のうち、単元において重視する「知識・技能」

ウ 育成を目指す具体的な資質・能力のうち、単元において重視する「思考力、判断力、表現力等」

エ 育成を目指す具体的な資質・能力のうち、単元において重視する「学びに向かう力、人間性等」

単元の評価規準は、「内容のまとめりごとの評価規準」を参考に、具体的な学習活動から目指すべき学習状況としての子供の姿を想定し、下記の項目に関して設定することが考えられます。

◆「知識・技能」は、「① 概念的な知識の獲得」、「② いつでも、滑らかに、安定して、素早く発揮することが可能な技能の獲得」、「③ 探究的な学習のよさの理解」。

◆「思考・判断・表現」は、「① 課題の設定」、「② 情報の収集」、「③ 整理・分析」、「④ まとめ・表現」の課程で育成される資質・能力を子供の姿として示す。

◆「主体的に学習に取り組む態度」は、「粘り強さ」や「学習の調整」を重視。「① 自己理解・他者理解」、「② 主体性・協働性」、「③ 将来展望・社会参画」等。

子供たちに求められる資質・能力を確実に育むためには、「主体的・対話的で深い学び」の視点による授業改善を進めていくことが重要です。そのため、単元を通してどのような子供たちの姿を目指していくのかを明確にイメージし、単元を構想しましょう。

小学校第6学年 総合的な学習の時間 学習構想案

1 単元構想

単元名	職業について調べ、〇〇で育った自分の未来について語ろう。		
単元の目標	職業体験や職業について調べる活動を通して、 (1)様々な職業のよさやそこで働く人々の思いに気付き、 (2)自己の将来の夢やそのために今しなければならないことについて考えるとともに、 (3)学んだことをこれからの自己の生き方や生活に生かそうとする。		
単元の評価規準	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	①社会には、様々な職業があり、それぞれに特徴や良さ、そこで働く人々の思いがあることを理解している。 ②自分の夢や希望を実現するためには、その特徴に合わせて努力しなければならないことを理解している。 ③職業体験をしたり、職業について調べたりして収集した情報の関係について、図や文章でまとめる方法が分かっている。	①自分の将来や夢について、理想との隔たりから課題を作り、解決に向けて自分にできることを考えている。 ②希望する職業や地元の職業に関する情報を、手段を選択して収集している。 ③収集した情報から、将来の夢の実現に向けて必要な情報を取捨選択したり、複数の情報を比較したり関係付けたりしながら解決に向けて考えている。 ④伝える相手や目的に応じて、自分の考えをまとめ、適切な方法で表現している。	①職業について調べる体験を通して、得た知識や自分と違う考えを生かしながら、協働して課題解決に取り組もうとしている。 ②課題解決の状況を振り返り、自己の将来の夢の実現のために今しなければならないこと等、課題の解決に向けてあきらめずに取り組もうとしている。

単元終了時の児童の姿（単元のゴールの姿・期待される姿）
 ④ 様々な職業の良さやそこで働く人の思いに気付き、自己の将来の夢や、そのために今しなければならないことについて考え、これからの自己の生き方や生活に生かそうとする児童

単元を通した学習課題
 ① 職業について調べ、自分の未来について語ろう。
 単元で働かせる見方・考え方
 ② 職業について多様な角度から捉え、将来の夢の実現のために、自分なりに努力しなければならないことについて考え、自己の生き方を問うこと。⑤

指導計画と評価計画（20時間取扱い 本時6/20）		評価の観点等
過程	時間	★は記録に残す評価の場面で「具体的評価規準」
一次	8	【知①】（ワークシート） 【思②】（ワークシート） ★【知③】（まとめ・行動観察） ○職業体験をしたり、職業について調べたりして収集した情報の関係について、図や文章でまとめる方法が分かっている。 ★【態①】（ワークシート・発言・行動観察） ○職業について調べる体験を通して、得た知識や自分と違う考えを生かしながら、協働して課題解決に取り組もうとしている。
		○将来の夢や希望について考え、知っている職業を出し合い、単元のゴールを共有する。 ○他に、どのような職業があるだろうかという課題意識を持たせ、インターネットを利用して様々な職業を調べる。 ○調べた中から興味のある職業の一つを取り上げ、仕事内容、必要な資格や能力等について、具体的に調べる。 ○調べた情報を個人で応用紙にまとめ、発表の準備を行う。 ○個人で調べた職業の内容について、ポスターセッションを通して互いに発表を聞き合う。また、職業体験に来ていただいた方のインタビューを見て、職業選択の視点について考える。【本時】 ○自分の周りの大人の人がどのように今の職業を決めたのかインタビューする計画を立てる。

★総合的な学習の時間の特質から、学校教育目標や全体計画を、資料として添付することが想定されます。

★「単元終了時の子供の姿」のポイント

- 目標や評価規準を踏まえ、具体的な学習や生活の場面での子供の姿となっていますか
（文末は「～している(しようとしている)子供(児童生徒)」）
- 子供たちと共有できる表現になっていますか

実生活の場面で、学習したことを生かそうとする姿を想定して、書き表した例

- ⑦「～に気付き」に、本単元の探究的な学習を通して身に付けた知識等を示しています。
- ①「～について考え」に、学習を踏まえ、実社会や実生活においても探究的な学習を展開することを示しています。
- ⑤「～に生かそうとする」に、自己の生き方を考えるという第1の目標に迫る姿を示しています。

★「本単元で働かせる見方・考え方」のポイント

- 単元を通した学習課題を解決するための見方・考え方となっていますか
- 見方・考え方を働かせると深い学びになりますか

単元を通した学習課題を踏まえて、
 ・各教科等における見方・考え方を総合的に活用する見方・考え方
 ・総合的な学習の時間に固有な見方・考え方（広範な事象を多様な角度から俯瞰して捉えること、課題の探究を通して自己の生き方を問い続けること）

を想定して、書き表した例

- ④「～から捉え」に、探究的な見方・考え方に関する内容を示しています。
（※総合的な学習の時間の本単元の場合は、多様な角度から俯瞰して捉えること。）
- ⑤「～を問うこと」に、探究的な見方・考え方に関する内容を示しています。
（※総合的な学習の時間の本単元の場合は、課題の追求を通して、自己の生き方を問い続けること。）

★「単元を通した学習課題」のポイント

- 子供たちが単元を通して興味・関心をもって深く考えることができる学習課題ですか
- 見方・考え方を働かせて課題解決を図ることができるものですか
- 子供たちと共有できる表現ですか
- 単元のゴールの姿に迫るものですか

職業について調べ、自分の未来について語ろうという課題に取り組むことを通して、これからの自己の生き方や生活に生かすことを狙って、書き表した例

- ①「～について調べ」に、探究的な学習活動に関する言葉を示しています。
- ④「～について語ろう」に、総合的な学習の時間で目指す態度を示しています。